

ＪＫＡ補助事業によるキャリア教育

1 実施内容

① お仕事スタジアム(職場見学)

ア 目的

- ・ 学ぶこと、働くことの意義に対する理解を深める。
- ・ 働くことと関連づけることによって生まれる学びに向かう態度を育成する。
- ・ 過去、現在、未来を支える地元の企業を訪問することによって、将来の産業や仕事の在り方について考える機会とする。

イ 体験企業

- ・ 新日鉄住金株式会社 八幡製鉄所 【福岡県北九州市戸畑区飛幡町１番１号】
- ・ 株式会社安川電機 安川電機みらい館【北九州市八幡西区黒崎城石２番１号】
- ・ ＴＯＴＯミュージアム 【北九州市小倉北区中島２－１－１】

ウ 主な内容

平成３０年 ７月 １７日(火) お仕事スタジアム(職場見学)

- ・ 八幡製鉄所：工場概要説明，高炉工場見学，熱延工場見学
- ・ ＴＯＴＯ：ＴＯＴＯの歴史・ウォシュレット開発の秘話等の説明，工場見学
- ・ 安川電計：会社紹介，みらい館見学，小型産業用ロボット製造工場見学，クリーンロボット組立工場見学

エ 全校・保護者へのプレゼンテーション 平成３０年 ９月２２日(土)

- ・ お仕事スタジアム(職場見学)で学習したことを元に，さらにキャリア発達を培うために８月７日～９日の３日間，地元企業，商工会の協力をえて，実際の職場体験活動を行った。それらの体験活動で学び，考えたことをまとめ，ポスターセッションを行ったり，文化発表会（９月２２日）で保護者や地域の方に発表したりした。

②ー１ 地域の職場聴き取り学習及びプレゼンによる交流（１年生）

ア 目的

- ・ 様々な分野で働いている人の話を聞き、体験的な活動に取り組むことで、働くことのやりがいや大変さ、その仕事が果たす社会貢献とは何かを理解させる。
- ・ 就業者の労働に対する想いや労働が社会貢献につながっていること学び、学んだことを伝わりやすく発表できるようにする。
- ・ 自分の将来を設計しようとする姿勢・態度を育成する。

イ 活動内容

・各業種のプロフェッショナルから、仕事の概要、仕事に向かう姿勢、仕事に就くまでの過程、働く意義とは何か、そして社会貢献について学び、仕事内容を体験する。

ウ 招聘した職業・事業所

- ・薬剤師（飯塚薬剤師会）
- ・看護師（福岡県看護師協会）
- ・警察官（飯塚警察署）
- ・パティシエ（さかえ屋）
- ・キャビンアテンダント（スターフライヤー）
- ・弁護士（福岡県弁護士協会）
- ・グローバルIT企業社長（ハウインターナショナル）
- ・新聞記者（西日本新聞社）
- ・オートレーサー（飯塚オート）
- ・チョコレート職人（カカオ研究所）
- ・青年海外協力隊OB（青年海外協力隊）

エ 聴き取り学習後の活動

- ・聞き取ったり体験したりした内容を、「やりがい、楽しさ、苦労や大変さ、社会貢献」の面から、ポスターにまとめた。
- ・全事業所によるポスターセッションをおこない、学習内容の深化とプレゼンテーション能力を培った。

②ー2 地域の職場聴き取り学習（3年生）

ア 目的

- ・地域で働いている方の話を聞くことで、グローバルな視点で、社会的・職業的に自立するためには、どのような資質・能力が必要なのかを理解する。
- ・設計した将来像を達成する道のりの困難さを聞き、自分の進路に向けての実行力を高める。

イ 講話

- ・講師 筑豊食品工業（株） 代表取締役 藤 浩太郎 氏
- ・演題「ふるさとへの想いとささやかな活動の一例」

③ー1 青年海外協力隊OB等を招聘してのキャリア教育（3年生）

ア 目的

- ・海外で働いた経験がある方々から話を聞くことで、将来、グローバルな社会で社会的・職業的に自立するためには、どのような資質能力が必要なのかを理解する。
- ・設計した将来像を達成する道のりの困難さを聞き、自分の進路に向けての実行

力を高める。

イ 招聘講師（8か国：全てJICAOB）

- ・有吉 智恵 氏（マラウイ：青少年活動）
- ・小田 哲也 氏（コロンビア：青少年活動）
- ・岡田 鉄太 氏（スリランカ：ラグビー）
- ・佐藤 準 氏（グアテマラ：小学校教諭）
- ・住本 大輔 氏（インドネシア：PCインストラクター）
- ・西宮 奈緒美氏（ガーナ：コミュニティ開発）
- ・馬田 英樹 氏（ブータン：電話交換手）
- ・森川 大毅 氏（バヌアツ：小学校教諭）

ウ 内容

- ・世界8か国で活動したJICAOBよりワークショップ形式で、体験活動を交えた聴き取り学習を行った。それぞれの国の生活の状況、文化の違い、そこで働いている人々の様子、さらに将来、様々な国の人々と働くことになった時に、どのような心構え、資質能力が必要かを学んだ。

③ー2 青年海外協力隊OB等を招聘してのキャリア教育（1年生）

ア 目的

- ・アフリカ（特に世界最貧国のマラウイ）についての現状を知る。
- ・開発途上国の自立について地球市民としての視野から共感的に考える。
- ・国際貢献をするためにどのような力が自分に必要なのかを考える。
- ・開発途上国の現状を自分のこととして捉え、社会貢献しようとする姿勢・態度を育成する。

イ 招聘講師

- ・Ten to Ten（テントテン） 代表：庄田 清人 氏（JICAOB）

ウ 内容

- ・アフリカ、マラウイ共和国でのJICAボランティアとしての活動を通して、国際協力とは何かを知る。また、途上国の問題が自分たちにも関係があり、生徒が国際貢献をしたいという動機付けを行う。

④ 外国人を招聘しての異文化交流活動（サタデーコミュニケーション）

ア 目的

- ・九州工業大学留学生との交流を通して、異文化理解を深め、国際教育を推進する。
- ・九州工業大学留学生と英語を用いたコミュニケーション活動を通して、英語の運用能力を高める。

イ 招聘した留学生

- ・ 1回につき5名で、国籍はフランス、インド、インドネシア、ブラジル

ウ 参加生徒

- ・ コミュニケーション活動の機会を増やすために、本校生徒の希望者の中から、20名を選出

エ 活動内容

	コミュニケーション活動(all English)の主な内容
第1回	自己紹介, 他己紹介, 人物当てなどのゲーム
第2回	クリスマス会, トランプなどのゲーム
第3回	ぜんざい会, ショートトーク, ジェスチャーゲーム
第4回	ポスター作成, ショートトーク
第5回	日本の伝統的な遊び紹介, ショートトーク
第6回	ピクショナリー, ショートトーク, 記念品作成

2 写真

お仕事スタジアム(職場見学)



30. 7. 17 【八幡製鉄所】



30. 7. 17 【八幡製鉄所】



30. 7. 17 【TOTO】



30. 7. 17 【安川電機】

地域の職場聴き取り学習（1年生）	薬剤師	看護師
	警察官	パティシエ
	キャビンアテンダント	弁護士

地域の職場聴き取り学習（1年生）	グローバルIT企業社長	新聞記者
		
	オートレーサー（屋外）	オートレーサー（室内）
		
	チョコレート職人	青年海外協力隊OB
		

聴き取り学習（1年）	ポスターセッションの様子 1 	ポスターセッションの様子 2 
	講師 筑豊食品工業（株） 代表取締役 藤 浩太郎 氏 演題「ふるさとへの想いとやさやかな活動の一例」  	
聴き取り学習（3年）	マラウイ 	コロンビア 

スリランカ



グアテマラ



インドネシア



ガーナ



ブータン



バヌアツ



青年海外協力隊OB（1年生）	Ten to Ten（テントテン） 代表：庄田 清人 氏（JICA OB）
外国人を招聘しての異文化交流活動（サタデーコミュニケーション）	コミュニケーション活動・ゲームの様子

外国人を招聘しての異文化交流活動（サタデーコミュニケーション）

